

No.109
県議会
とちぎ

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
 TEL 028-623-3772
 FAX 028-623-3755
 E-mail gikai@pref.tochigi.lg.jp
 HPアドレス http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai

第320回通常会議(平成25年9月~10月)
総額82億4,185万円の平成25年度一般会計補正予算を可決

第320回通常会議(9月17日から10月16日まで)では、9月19日、24日及び25日に上程議案及び県政全般に関する質疑・質問が行われました。また、10月8日には予算特別委員会総括質疑が行われました。
 本通常会議では、知事から提出された19議案及び議員から提出された10議案が

原案どおり可決され、諮問1件について答申されました。また、請願・陳情については、1件が採択され、5件が継続審査となりました。
 さらに、10月16日には知事から平成26年度当初予算編成方針が説明されました。

可決された主な議案

- 平成25年度栃木県一般会計補正予算(第3号)
- 平成25年度栃木県流域下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 栃木県手数料条例及び栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正について
- 栃木県災害救助基金設置条例の一部改正について
- とちぎ男女共同参画センター設置及び管理条例の一部改正について
- 栃木県環境影響評価条例の一部改正について

採択された陳情

- 新聞購読料への消費税軽減税率適用を求める陳情

可決された意見書

- 原発事故子ども・被災者支援法に基づく基本方針(案)に関する意見書
- 新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書
- 総合的な防災・減災対策の促進を求める意見書
- 国民の祝日「山の日」の制定を求める意見書
- トンネルじん肺根絶に向けた抜本的な対策を求める意見書
- ホテル・旅館等建物の耐震化の促進に関する意見書



◎ 代表・一般質問者及び質問項目 ◎



若林 和雄
(とちぎ自民党)※

- 1 竜巻災害への対応
- 2 2020年東京オリンピック開催決定を歓迎しての本県の対応
- 3 日本再興戦略に呼応した産業政策
- 4 地方分権改革
- 5 社会保障制度改革への対応
- 6 原子力災害対策
- (1)原発事故子ども・被災者支援法
- (2)指定廃棄物最終処分場
- 7 強い農業をめざす農業政策
- 8 防災減災対策



中川 幹雄
(みんな)※

- 1 災害発生時の対応
- 2 道州制の導入
- 3 TPPを視野に入れた力強い農業づくり
- (1)輸出に対応した農業振興
- (2)牛肉の輸出
- 4 ASEAN地域における販路開拓と観光誘客
- 5 グローバル人材の育成
- 6 少子化対策
- 7 がん診療連携体制の整備
- 8 地域の実情に合わせた除染の推進
- 9 林業労働力の確保と育成
- 10 国体開催の取組



斉藤 孝明
(民主・無所属)

- 1 ブランド力の向上と発信力の強化
- (1)ブランド戦略
- (2)とちまるくんの活用
- 2 観光誘客
- (1)とちまるショップ
- (2)観光誘客総合戦略
- 3 スカイバリーのブランド戦略
- 4 災害対策
- (1)地域防災計画
- (2)気象情報への対応
- 5 豪雨対策



西村 しんじ
(公明党)

- 1 災害に強い地域づくり
- (1)災害時の支援体制の強化
- (2)地域の防災・減災力の向上
- 2 健康長寿と地域活性化のための施策
- (1)地域資源等を活用した健康長寿への取組
- (2)健康マイレージの取組
- (3)高齢者等が安心できる施設整備の拡充
- 3 とちぎのものづくりの成長を支える「人づくり」の強化
- 4 都市計画道路3・5・121号粟の宮線の早期整備



中島 宏
(とちぎ自民党)

- 1 とちぎの発信力強化
- (1)発信力強化に向けたリーダーシップと組織体制の充実
- (2)地域資源を活用した発信力強化
- 2 女性会議の設置
- 総合スポーツゾーンの整備
- (1)総合スポーツゾーン内の動線
- (2)総合スポーツゾーン周辺の交通対策
- 4 災害時における新たな情報発信
- 5 健康長寿とちぎの実現
- 6 子ども・若者育成支援
- 7 暮らしやすく持続可能な都市づくり
- 8 児童生徒の学力向上対策
- 9 部活動における指導教員の適正配置



渡辺 さちこ
(みんな)

- 1 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた観光対策
- 2 条例の見直し
- 3 ICTガバナンス
- 4 県産農産物の輸出促進
- 5 NPOや企業等が主体となる協働の促進
- 6 仕事と子育ての両立支援
- (1)女性のワークライフバランス
- (2)病児・病後児保育の充実
- 7 自転車の交通ルール・マナーと自転車通行環境の整備



白石 資隆
(元気)

- 1 健全な財政運営
- 2 県の事業及び補助金等の政策効果の向上
- 3 県内企業の育成及び起業支援
- 4 近県との連携による海外市場開拓
- 5 国民健康保険の医療費適正化と健康
- 6 広域的な移動手段のためのインフラ整備
- 7 多種多様な能力、個性を持つ教員の確保



高橋 文吉
(とちぎ自民党)

- 1 超高齢社会への対応
- (1)高齢者の起業支援
- (2)子育て支援と保育士の待遇改善
- ア 子育て支援 イ 保育士の待遇改善
- 2 観光立県の推進
- 3 日本一を誇るとちぎのいちごの振興
- 4 栃木国体の開催理念と競技力向上
- (1)栃木国体の開催理念
- (2)競技力の向上
- 5 児童生徒の健全育成に資する道徳教育の充実
- 6 特殊詐欺抑止対策



金子 裕
(とちぎ自民党)

- 1 市町村合併の効果
- (1)県から見た合併の効果
- (2)市町村から見た合併の効果
- 2 新型インフルエンザ対策
- 3 児童養護体制の重要性
- (1)退所児童等の自立支援
- (2)虐待の未然防止対策の強化
- 4 防犯カメラの設置推進
- 5 日常生活に即した防災訓練の必要性
- 6 「とちぎの子ども育成憲章」の取組
- 7 秋山川の整備



鶴貝 大祐
(みんな)

- 1 スポーツ・ツーリズムの推進
- 2 子ども達のネットの適正利用の推進
- 3 十代の望まない妊娠、出産への対応
- (1)性教育の充実
- (2)相談・支援体制の強化
- 4 子どもの貧困対策の推進
- 5 男女共同参画の視点からの仕事と介護の両立支援
- 6 がん治療と就労の継続支援
- 7 県有施設等の照明のLED導入の推進



阿部 博美
(とちぎ自民党)

- 1 観光立県とちぎの推進
- (1)観光立県とちぎづくりプロジェクトの課題とその対策
- (2)観光振興と道路整備
- 2 障害者及び介護者の高齢化対策
- 3 放課後児童クラブの障害児受入れ
- 4 農業基盤整備の推進
- 5 通級指導教室の指導体制のさらなる充実
- 6 食育の推進や食物アレルギーの対応に重要な役割を担う栄養教諭等の配置



五月女 裕久彦
(とちぎ自民党)

- 1 農業所得の向上
- (1)農業の6次産業化
- (2)農商工連携
- 2 農作業を取り巻く環境
- (1)農作業中の死亡事故対策
- (2)トラクター等の盗難対策
- 3 災害時の情報伝達
- 4 交通安全意識の向上
- 5 健康長寿とちぎづくりの推進
- (1)がん検診の受診率向上
- (2)健全な食生活の推進
- 6 安全・安心な県土整備
- (1)県有建築物の耐震化
- (2)宇都宮北部地域の道路整備

注()は所属党派 (とちぎ自民党)とちぎ自民党議員会、(みんな)みんなのクラブ、(民主・無所属)民主党・無所属クラブ、(公明党)公明党栃木県議会議員会、(元気)元気クラブ ※は代表質問

常任委員会の活動状況

特定テーマの調査

各常任委員会では、議案等の調査や審査に加えて、所管する事項の中から今日的な課題を特定テーマとして取り上げ、調査研究を行っています。

7～8月の県外先進事例等調査(①)や、8～10月の参考人招致(②)、事前通告制質疑(③)等では、調査先や参考人から課題等について説明を受けた後、

質疑や意見交換が行われました。

こうした活動を経て、執行部に対する政策提言を盛り込んだ調査研究結果をまとめ、第321回通常会議の本会議において各委員長が報告する予定です。

各委員会の主な調査内容は次のとおりです。

「特定テーマ」

- ① 県外先進事例等調査
- ② 参考人招致
- ③ 事前通告制質疑の実施状況

県政経営委員会(9名)

「とちぎの発信力強化」

- ① 「うどん県。それだけじゃない香川県」プロジェクトの概要
 - ・「瀬戸内国際芸術祭」の概要
 - ・「おいしい!広島県」プロジェクトの概要

地域間競争が激化し、自県の魅力や実力について全国的な認知度を高めることが課題となる中、インパクトのある情報発信手法により注目度を高めている両県の取組を調査

- ③ 「PR映像の制作」「PR手法と民間ノウハウの活用」「発信力強化のためのコンセプト・目標」「発信力強化についての人材育成」など15項目の質疑



プロモーション映像の撮影イベントの様子を調査する委員

生活保健福祉委員会(9名)

「とちぎの元気につながる文化拠点施設における新たな事業展開等」

- ① 福岡市博物館、長崎県美術館における事業展開及び文化資産の保管状況等
- ② 参考人(2名)〔茨城県陶芸美術館、たばこと塩の博物館〕から意見を聴取

「栃木県における社会的養護体制の充実」

- ① 大分県における児童養護施設、児童家庭支援センターの取組

- ② 参考人(6名)〔社会的養護を担う団体、社会的養護の下での生活経験者、教員、雇用主〕から意見を聴取



児童養護施設の取組状況について説明を聞く委員

農林環境委員会(8名)

「農林産物の『とちぎブランド』戦略」

- ・林業・林産物等のブランド戦略
- ① 県産材のブランド化の取組(素材生産活動の認証制度化、地域材の安定供給等)

- ② 参考人(3名)〔県森林組合連合会、指導林業士、宇都宮大学〕から意見を聴取

- ③ 「しいたけ農家への支援」など7項目の質疑

・農産物のブランド力向上

- ① 完熟マンゴー「太陽のタマゴ」、宮崎牛、宮崎地鶏、鹿児島黒豚等のブランド化の取組

- ② 参考人(3名)〔JAグループ栃木、(株)ファーマーズ・フォレスト〕から意見を聴取
- ③ 「スカイバリーのブランド化」など11項目の質疑



宮崎牛等のブランド化の取組について説明を聞く委員

経済企業委員会(8名)

「とちぎ発経済産業成長戦略」

- ① 東九州メディカルバレー構想特区の取組
 - ・健康食品製造、開発の取組
 - ・九州アジア観光アイランド総合特区の取組、JETROとの取組・連携
- 血液や血管に関する医療機器産業の集積を活用した地域活性化の取組や九州7県等が共同で行うアジアマーケットの観光誘客の取組等を調査

- ② 参考人(5名)〔関東経済産業局、

- (株)タニタ、(株)あしぎん総合研究所〕から意見を聴取
- 新産業創出戦略に係る取組、健康産業の取組、栃木県経済の現状を調査



東九州メディカルバレー構想特区について意見交換を行う委員

県土整備委員会(8名)

「高齢社会に対応した県土整備」～明日を拓く活力ある県土づくりを目指して～

- ① LRT(次世代型路面電車システム)の概要(富山市)
 - ・万葉線における高齢者等の交通弱者対策、万葉線活性化総合連携計画
 - ・歴史景観と都市計画、歩けるまちづくり

高齢社会に対応した住まいの確保公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりや鉄道事業者による交通弱者対策、歩行者と公共交通を優先するまちづくり、建築物のバリアフリー化の取組等を調査

- ③ 「公共施設のバリアフリー化」など10項目の質疑



LRTについて意見交換を行う委員

文教警察委員会(8名)

「魅力ある県立高校づくりの推進」

- ① 地域と歩む学校づくりの取組
- 異世代交流の実践など地域に根ざした教育活動の支援状況を調査(愛知県)
- ③ 「特色ある県立高校づくりの進め方」など5項目の質疑

「交通事故抑止対策の推進」

- ① 静岡県警察における交通GISの活用
- 事故発生状況を地図上に表示し、インターネットで公開する交通

- GISの整備状況とその活用状況を調査
- ③ 「県警察における交通安全情報の提供」など7項目の質疑



交通GISについて意見交換を行う委員

インターネットでご覧になれます

- ◎質疑、質問の映像
- ◎本会議、委員会の会議録
- ◎議決結果
- ◎各会派の採決態度 など



栃木県議会 検索

本会議・委員会を傍聴しませんか?

本会議や委員会とはなたでも傍聴できます。本会議(定員250名(車椅子用10名分を含む))は先着順、委員会(定員10名(予算特別委員会は20名))は定員を超える場合、抽選となります。(委員会の傍聴は15分前までにお越しください。)

聴覚に障害のある方が本会議を傍聴する際に、事前のお申込みにより、手話通訳者を配置することができます。

また、小さなお子様連れの方も、親子室でゆっくりと本会議を傍聴することができます。

◎お問合せ/県議会議務局総務課(TEL 028-623-3754)



議会の動き

平成24年度普通会計及び公営企業会計の決算の認定を審査するため、9月25日に決算特別委員会(委員15名を選任)が設置されました。

表彰

板橋一好議員(議員在職40年以上)ほか8名(同10年以上)が全国都道府県議会議長会から自治功労者として表彰されました。

県議会広報テレビ番組

「県議会へようこそ」(とちぎテレビ)を通じて、県議会の情報などをお届けしています。

《次回放送予定》
11月24日(日)
午後0時～0時30分

